

調査ご協力をお願い

研究名： 本邦における急性心筋梗塞患者の急性期予後の現状：経年的トレンドと背景要因

研究実施期間：2020年12月17日 ～ 2022年3月（予定）

熊本大学 研究倫理委員会承認番号：倫理第2095号（承認日 2020年12月17日）

① 研究の目的（試料・情報の利用目的及び利用方法）

本研究では、日本循環器学会が、全国の循環器専門医研修施設・研修関連施設を対象に2004年から行っている「循環器疾患診療実態調査（JROAD）」のデータベースを利用して実施します。

JROADでは、循環器診療に関するデータを収集しており、「JROAD 本体」と「JROAD - DPC」の2種類のデータベースに分かれています。

JROAD 本体には、日本循環器学会専門医研修施設・研修関連施設に関する施設概要と検査や治療の実施状況が登録されています。患者さん個人に関する情報は登録されていません。

JROAD - DPCには、2012年4月1日以降の循環器疾患の患者さんに関する入院から退院までの診療データが登録されていますが、患者さんのカルテIDや住所は含まれず、医療機関名と患者さんの氏名は、診療データを登録する際に、医療機関が匿名化した上で登録するため、私たちが患者さん個人を特定できるような情報は含まれていません。

この2種類のデータベースを利用して、急性心筋梗塞の現状と課題を明らかにし、今後の急性心筋梗塞治療の質の改善に資するデータを取得することを目標とします。

② 利用する試料・情報

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、医療機関の特徴、搬送ルート 等

③ 研究実施施設及び責任者（利用する者の範囲/試料・情報の管理について責任を有する者の氏名）

<研究組織>

研究代表機関名 川崎医科大学 循環器内科学

研究代表責任者 川崎医科大学 循環器内科学 教授 上村 史朗

共同研究機関

宮崎県立延岡病院 循環器内科 石井 正将

熊本大学 循環器内科 辻田 賢一

④ 研究への利用を停止する場合

患者様においては、得られた情報の研究への利用をいつでも停止することができます。研究に不参加となった場合も、患者様に不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

⑤ 研究の透明性の確保

この研究は、川崎医科大学循環器内科学の上村史朗の教員研究費を用いて行われます。ただし、JROAD および JROAD-DPC 情報の利用に伴う費用は、日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）が、学会の学術研究費にて IT/Database 委員会へ支払います。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、宮崎県立延岡病院利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

⑥ 連絡先

研究利用の停止、そのほか質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

熊本大学 循環器内科

氏名：辻田 賢一

電話：096-373-5175

ファックス：096-362-3256